

保護者 様

掛川市立原田小学校長

令和5年度「学校アンケート(7月)」集計結果と今後の学校教育について

日ごろより、本校の教育活動に温かい御支援、御協力をいただきありがとうございます。先日は、アンケートに御回答いただきありがとうございました。結果を考察し、それを踏まえ、今後の学校教育に生かしていきます。

【児童アンケートから】(+5%以上…◎ +0.1～+4.9%…○ ±0…＝ -0.1～-4.9%…△ -5%以上…▲)

No .	項 目	割合(%)		
		R4 12月	R5 7月	比較
1	学校は楽しい。	87.0	92.7	◎
2	学習したことが分かる。	94.4	90.9	△
3	自分の考えを伝えている。	90.6	89.1	△
4	友だちの考えを反応しながら、受け止めている。	94.4	90.9	△
5	やる気をもって学校で学習している。	92.6	92.7	○
6	本を読んだり、読んでもらったりすることが好きである。	77.8	76.4	△
7	だいじあいさつをしている(誰にでも、いつでも、自分から)	90.7	87.3	△
8	だいじそうじをしている。(黙って、一生懸命、時間いっぱい)	92.6	92.7	○
9	だいじさんづけをしている(誰にでも、いつでも、自分から)	83.3	76.4	▲
10	友達のいいところを見つけている。	87.0	89.1	○
11	自分にはいいところがある。	88.9	90.9	○
12	健康を考えて生活している。(腰骨ピン、手洗い、運動など)	88.9	90.9	○
13	原谷小の友だちと、楽しく授業をしている。		90.9	新設
14	先生はがんばったことやよいところをほめたり励ましたりしてくれる。	94.4	94.5	○

【保護者アンケートから】(+5%以上…◎ +0.1～+4.9%…○ ±0…＝ -0.1～-4.9%…△ -5%以上…▲)

No.	項 目	割合(%)		
		R4 12月	R5 7月	比較
1	うちの子どもは学校を楽しみにしている。	90.4	91.5	○
2	うちの子どもは授業で学習したことが分かる。	90.4	87.2	△
3	うちの子どもは学校で自分の考えや思いを伝えることができる。	84.6	93.6	◎
4	学校は地域の方から学ぶ機会をつくっている。	98.1	100	○
5	困ったことなど、学校に相談しやすい雰囲気がある。	92.3	93.6	○
6	学校は子どもたちの生活や学習にふさわしい教育環境作りに積極的に取り組んでいる。	98.1	95.7	△
7	原田小は子どもたちの健康や安全に配慮した教育活動を行っている。	100	97.9	△
8	うちの子どもは自分から進んであいさつをしている。	80.8	66.0	▲
9	原田小の職員は一人一人のよさを見つけ伸ばしている。	100	100	=
10	学校からの便り、「eじゃん掛川」などのホームページ、教育相談や授業参観等で、学校の様子は十分伝わっている。	94.2	95.7	○

※割合(%)は、A「はい」B「どちらかというとはい」の合計(以下“肯定的回答”)を示しています。

集計結果の考察

(1) 成果

- ・「**学校が楽しい**」が昨年度の **87.0%から 92.7%と大きく伸びました。保護者の方からの回答でも高まりがみられます。**また、「自分にはいいところがある」、「友達のいいところがある」の項目も伸びています。本校では「一人一人が主役」の学校を目指しています。そのために、子どもたちの自尊感情を高めていくことはとても大切なことになります。本年度から「たからもの」づくりの一つとして「たからものカード」と「おお！たから山」に取り組んでいます。「たからものカード」では、めあてを立て、自分の成長を記録していきます。「おお！たから山」では、学級や友達のよさをためていきます。それぞれの活動によって自分のよさだけではなく、友達や学級のよさを見つけ、認め合っていく学級風土が築かれてきています。そのような温かい人間関係が土台にある環境だからこそ、落ち着いて楽しく学校生活を送ることにつながっています。



- ・今年度新設した「原谷小の友達と、楽しく授業をしている」では、90.9%の児童が肯定的な回答をしました。各学年、年間7回程度の交流を計画しています。7月まではお互いのことを知り、楽しく関わることを活動を中心に行ってきました。9月からは、国語等の授業で学び合う授業も計画していきます。学校再編を念頭に入れ、多様な考えを受け止めたり、自分の思いを表現したりする経験を重ねていきます。



(2) 課題

- ・「**だいじさんづけをしている。**」の項目が下がりました。また、あいさつについての項目については、児童・保護者共に下がりました。「さんづけやあいさつをした方がよいことは理解している。しかし、どうしてさんづけやあいさつをするとよいか」という目的を改めて児童と共有していきます。

また、児童を中心に行う活動も継続していきます。各学級の代表者が集まって話し合う代表委員会では、「あいさつで笑顔いっぱい原田っ子」を合言葉に、全校であいさつを活発にしていく活動が計画されています。学校や家庭、地域それぞれが協力しあって、あいさつで笑顔いっぱいの学校となるよう、努めていきます。



(3) 保護者の御意見から

- ・e じゃん掛川等の発信について

保護者アンケートでは、「学校からの便り、e じゃん掛川などのホームページ、教育相談や授業参観等で、学校の様子は十分伝わっている」の項目に対して 95.7%の肯定的な回答がありました。e じゃん掛川について、保護者の方からは、「家庭で話題となった」という御意見や「更新が少なくなつて残念」という御意見もいただきました。たくさんの方々が御覧いただいていることを実感しています。今後、児童の活動様子等を掲載していく予定です。お子さんが頑張っている姿を御覧いただけたらと思います。

担当 教務主任(田邊)

電話 26-0061